

原料価格・単位料金調整額のお知らせ

《 2026年5月検針分に適用 》

当社は、「原料費調整制度」に基づき、2026年5月検針分に適用するガス料金の単位料金を算定しました。

今回につきましては、2026年4月検針分に対し、6.55円/m³の増額となります。

(基準単位料金に対し、3.56円/m³の増額となります。)

なお、政府による「電気・ガス料金負担軽減支援事業」は2026年4月検針分にて終了いたしました。

詳細は経済産業省資源エネルギー庁「電気・ガス料金支援特設サイト」をご覧ください。

<https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/>

● 2025年12月から2026年2月までの原料価格

1トンあたりLNG平均価格 86,240円 (参考-基準となるLNG平均価格 81,080円)

1トンあたりプロパン平均価格 83,320円 (参考-基準となるプロパン平均価格 92,210円)

※ 2025年12月から2026年2月までの貿易統計実績によります。

● 2026年5月検針分適用単位料金の調整指標となる平均原料価格

◆ 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} & 86,240 \text{円 (トンあたりLNG平均価格)} \times 0.9166 \\ + & 83,320 \text{円 (トンあたりプロパン平均価格)} \times 0.0903 \\ = & 86,570 \text{円 (10円未満四捨五入)} \end{aligned}$$

◆ 平均原料価格

1トンあたり 86,570円 【基準平均原料価格： 82,640円】

● 原料価格変動額

$$86,570 \text{円} - 82,640 \text{円} = 3,900 \text{円 (100円未満切り捨て)}$$

● 2026年5月検針分の基準単位料金に対する調整額

$$0.083 \times (3,900 \text{円} \div 100) \times (1 + \text{消費税率}) = \frac{3.56 \text{円/m}^3}{\text{(小数第3位以下切り捨て)}}$$

● 2026年4月検針分の調整額に対する差額

$$\begin{aligned} & (5 \text{月検針分調整額}) \quad 3.56 \text{円/m}^3 - (4 \text{月検針分調整額}) \quad -2.99 \text{円/m}^3 \\ = & \underline{\underline{6.55 \text{円/m}^3}} \end{aligned}$$